

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、
厚く御礼申し上げます。
それでは、10月の月例記者会見の資料について説明いたします。

【市長】

資料No.1「裾野市名誉市民章贈呈式」についてです。

令和6年7月29日、裾野市議会第2回臨時会において、市内在住の大橋俊二 氏に裾野市名誉市民の称号を贈ることについての議案が可決され、裾野市政としては初の名誉市民が誕生いたしました。裾野町時代の第1号裾野市名誉市民、鈴木忠治郎氏に次いで、2 人目となります。

裾野市名誉市民条例に基づき、名誉市民である大橋俊二氏に名誉市民章を贈呈します。

裾野市名誉市民となられました大橋俊二氏は、医師と市長という2つの役職に多年にわたり従事され、医師としては個人小児科病院県内初の24時間診療を実現するなど、市内外の住民の健康、保健衛生に寄与する功績が卓絶であり、市長としては市や公共の自治進展に貢献し、全国市長会副会長や相談役を務め、旭日中綬章も受章されています。

裾野市名誉市民となられました大橋俊二氏におかれましては、その御功績を称えとともに、裾野市に多大なるご貢献をいただきましたことに深く感謝申し上げ、今後におかれましても、末永く裾野市の発展を見守りいただけますようお願いを申し上げます。

この度、裾野市名誉市民となられました大橋俊二氏の多大なる御功績を、広く皆様に顕彰できますことは、大きな喜びとするところです。

市では、10 月 23 日に市民文化センターにおいて、名誉市民章贈呈式を開催することとなりましたのでお知らせします。

【市長】

資料No.2「令和 6 年度市表彰式」についてです。

当市では市の公益に寄与又は市の行政の進展に特に功績のあった個人や団体の方々に対し、年に一度表彰を行っております。令和6年度の受賞者は3個人3団体となりました。

内訳としましては、市政功労者 1 名・1 団体、善行賞 1 名・1 団体、善行賞 1 名・1 団体、有功善行賞1名・1団体です。

表彰を受けられます皆様方は、その豊富な識見と、卓越した手腕をもって自己の職務を完遂し、また、地域住民のための事業を推進する等、広く社会の発展と福祉の増進に、多大な御功績をあげてこられた方々です。

この度、市政進展に尽くされました各界の皆様方の輝かしい御功績を、広く一般に顕彰できますことは、大きな喜びとするところです。

受賞者の皆様方には、その御功績を称えとともに、今後におかれましても、市民、企業、団体、

行政が共に力を合わせ裾野市が持続的に発展できますように、変わらぬご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

裾野市では、10月23日(水曜日)午後2時から裾野市市民文化センター多目的ホールで市表彰式を開催することとなりましたので、お知らせします。

【市長】

資料No.3「公共施設への民間提案の募集」についてです。

裾野市では、公共施設の更なる利活用について、民間事業者から様々な提案を募集することで、市民が公共施設へ親しみをもってもらい、新たな財源確保につなげることを目的として、「裾野市公共施設民間提案制度」を創設しました。

今年度は、区画整理事業地内でのトライアルサウンディングや、裾野市民体育館のネーミングライツを募集しますので、皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

詳細は、公共施設経営課 高橋主席主査から説明します。

【公共施設経営課 高橋主席主査】

本制度は、市が公共施設等の課題を示し、民間事業者等から提案を求め、公共施設等マネジメントに貢献する提案を選定し、採用された提案者との協議を経て事業化を図る制度です。

初年度となる令和6年度は、「利活用」として、市役所本庁舎の玄関マットの広告掲載による財源確保、公用車への広告掲載による財源確保、裾野駅西土地区画整理事業8街区5画地(小柄沢緑地横)において民間事業者に試行的に出店等をおこなっていただくトライアルサウンディングの3提案を募集します。

また、「ネーミングライツ」として、裾野市民体育館を対象としてネーミングライツパートナー(命名権者)を募集しますので、積極的な応募をお願いいたします。

裾野市では、引き続き、公共施設におけるさまざまな課題を民間のノウハウ等により解決してより良い市民サービスの提供につなげていきたいと考えております。

【市長】

次に、資料No.4「岩波商店会フェスの開催について」です。

10月12日(土)に、岩波駅周辺で、岩波商店会フェスが開催されます。

このイベントは、商店会の賑わい創出と岩波地区の活性化を図ることを目的に、商店会の一部を歩行者天国にして実施します。

時間は、12時から17時までを予定していて、岩波駅前広場と市道の一部を歩行者天国とします。

地元飲食店の出店や、お囃子の演奏などのステージイベント、岩波親睦会によるお菓子つかみ取り、阿波おどりなどが予定されています。

【市長】

次に、資料No.5「PGA シニアツアー ファンケル クラシックの開催」についてです。

今年で 23 回目となります、PGA シニアツアー ファンケル クラシックが、今年も裾野市内のゴルフ場「裾野カンツリー倶楽部」において 10 月18日(金)～20日(日)の3日間で開催されます。

裾野市では、この大会を通じて、地域経済の活性化や市外から多くの観光客の方にお越しいただくことで当市の魅力をお伝えできる機会となると期待しております。

今年度は、選手や観客の健康を考慮し、従来の 8 月開催ではなく、10 月開催に移行したと伺っております。

新しい日程により、ゴルフファンの皆様をはじめ、老若男女問わず、ご家族連れでも楽しんでいただける大会開催となることを期待しています。

【市長】

次に、資料No.6「2024 市民のふれあいフェスタすその 及び消費生活展の開催」についてです。

10 月 19 日（土）・20 日（日）にフェスタすそのを、19 日（土）のみ消費生活展をいずれも市民文化センターで行います。

フェスタすそのでは、市内商工事業者・団体による展示やフードの販売、大道芸やヨーヨーなどのパフォーマンスを実施します。

また、特産品相互協定を結んでいる大阪府泉佐野市の水ナスの浅漬けの販売も行います。

消費生活展では「地球の元気は私たちがつくる！」をテーマに、パネルの展示やおもちゃの修理、家庭のエコ診断などを実施します。

事前周知および当日の取材をよろしくお願いします。

【市長】

次に、資料No.7「須山地区愛鳥のつどいの開催について」です。

今年で第 4 回となる「須山地区 愛鳥のつどい」が10月22日(火曜日)に開催されます。

富士山山麓の環境保護活動を継続すべく、公益財団法人堀内浩庵会が主催し、須山地区関係者及び日本鳥類保護連盟のご尽力により、須山中学校の1年生と須山小学校の6年生合わせて約30人が須山口登山歩道沿いで、植樹と鳥の巣箱を設置します。

植樹、巣箱の架設を取材していただき環境活動の意義を広く広報していただき、当日の取材につきましてもよろしくお願いします。

【市長】

次に、資料No.8「第 52 回裾野市民芸術祭の開催について」です。

今年も、市民が主役の文化の祭典『市民芸術祭』を市民文化センターで開催します。

この芸術祭は、市内で活躍されている文化に関わる皆さんの情報発信の場、及び市民の皆さんが文化・芸術・芸能に触れる場を提供し、裾野市の文化・芸術・芸能の創造と進展に寄与することを目的として開催しています。

今年のテーマは『であい！ 感動！』です。

第1部は11月1日(金)から4日(月)まで、第2部は11月7日(木)から10日(日)までの日程で、

いずれも裾野市民文化センターで実施します。

会期中は、絵画・書道・文芸・いけばなといった展覧会や、囲碁大会、音楽祭、吟道祭、芸能祭などが開催されます。

また、11月4日(月)に実施する「カルフェス＊芸術に触れる文化の日」では、絵画制作や二胡演奏といった体験コーナーや、朗読劇やバイオリンコンサート等の実演ステージに加え、マルシェの開催を予定しております。

文化の秋です。皆さんの芸術への造詣をさらに深めていただきたいと思います。皆様のご来場をお待ちしております。

【市長】

次に、資料No.9「子どもミライ議会の開催について」です。

11月2日(土)に「子どもミライ議会 2024～すそのミライ予想図～」を開催します。

市内小中学校から各1名ずつ14名の児童・生徒が参加し、未来の裾野市のまちづくりに関する、提言や質問を議会形式で行います。

市役所の議場で行い、答弁は市長を始めとする特別職や各部長が行います。

裾野市の未来を担う子どもたちから多くの意見が出ることを期待しています。

この様子は、広報すその令和7年1月号の特集記事として掲載を予定しております。

【市長】

次に、資料No.10「コミュニティまつりの開催」についてです。

裾野市ではコミュニティ活動の推進を図るため、各地区区長会にコミュニティ祭事業補助金を交付し、活動を支援しています。

11月は、各地区区長会が主体となり、地区内諸団体と連携して、地区ごとに特色あるコミュニティまつりが開催されます。7月に開催されました須山地区を加え、全5地区で開催されますコミュニティ祭りは総勢15,000人ほどの来場者がある一大イベントとなっております。

11月3日(日)には、西地区と東地区、11月10日(日)には深良地区、11月24日(日)には富岡地区で開催予定となっております。

当日の取材につきましてよろしくお願いします。

【市長】

次に、資料No.11「裾野ロータリークラブからのベンチ等の寄贈」についてです。

裾野ロータリークラブ様からは、「裾野市民の憩いの場所になることを願って」市内の公園等に8年連続でベンチやテーブルの寄贈をいただいております。

今年度は、11月8日(金)に市役所の隣にある小柄沢緑地に休憩やお子さんの見守りができる位置にベンチとテーブルの寄贈を受けます。

小柄沢緑地は、幼稚園や保育園の人気の遠足スポットで、市役所や駅、周辺の商業施設にも近いことからたくさんの方が利用される公園です。

裾野ロータリークラブから、ベンチやテーブルを8年連続で寄贈いただくことになりました。平

成 29 年度は市民文化センターに、平成 30 年度は偕楽園に、令和元年度から令和 4 年度は中央公園に、令和 5 年度は小柄沢緑地に設置され、市民憩いの空間となっています。

今年度は、裾野市役所横の小柄沢緑地に木製ベンチと石製テーブルが設置され、11 月 8 日(金)に贈呈式を行います。

寄贈により、今まで以上に多くの方に親しまれる公園になることを期待しています。

【市長】

次に、資料No.12「富士山すその花火まつり」についてです。

11月16日(土曜日)に「富士山すその花火まつり」が開催されます。

令和4年度から夏まつりの代替イベントとして11月に開催され、今年で3回目となるこのイベントは、花火以外にも、1日中イベントを楽しんでいただけるよう、会場となる裾野市民文化センターに5つのエリアが設けられ、お昼からイベントがスタートします。

エリアは、多くの飲食店が並ぶフードエリア、キッズダンスなどが披露されるステージエリア、子どもに大人気のジャンボふあふあやエアースライダーが楽しめるキッズエリアなどが予定されています。

また、小学生以下のお子様を対象に、5つのエリアで謎を解いてスタンプを探す「大冒険スタンプラリー抽選会」もおこなわれ、豪華景品が当たるチャンスもあります。

そして、イベントの最後は、メインとなる花火を澄んだ空気の中で思う存分お楽しみいただければと思います。

ぜひ、事前の告知と当日の取材につきましてもよろしくお願いします。